



日立社友クラブ 茨城支部

茨城支部 便り
第 51 号
2015年4月20日
編集兼発行人
長島 重和

HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI



撮影者：安田 出
撮影日：平成 27 年 3 月 30 日
カメラ：NIKON D800
シャッター速度：1/320 絞り：f9
焦点距離：28 mm
場所：古河総合公園
撮影余話：同好会の旅行会が主催する「古河桃まつりと幸手権現堂の桜」のバス旅行に参加し、花桃で有名な古河総合公園での撮影です。この日は天候にも恵まれ5月の陽気、そして、桃の花は満開になったばかりで、同時にこぶしの花や桜の花も咲き揃い、実に見事な景観であった。花桃の撮影はどうすればよいのか難しく、結果的には池に映える一般的な写真になってしまった感じである。

リレー随筆 (51) 行田 豊 生涯学習・日々遊行 -自分の頭で考え、自分の足で歩いて100歳まで-



会瀬海岸の水平線から真っ赤な太陽が昇り、2015 年がスタートしました。今年は、あの第二次世界大戦の終戦から、70 年の節目の年になります。私は、東京爆撃中の 1943 年に豪雪地新潟に疎開をし、戦争の不条理を体験

しました。悲惨な戦争の被害者のひとりとして、今も戦争のない世界平和を希求し続けています。私は、母の胎内で 2・26 事件を感知し、吉川英治氏が「宮本武蔵」を執筆中の 1936 年の真夏の正午のサイレンと共に東京に生を受け、3 歳のころから母に教えられた、「真夏の太陽っ子だから、苦難にあっても辛抱第一」との励ましと、『武蔵・独行道』をその後の人生の大きな支えにし、今も両親への感謝の念を込め大事にしています。

さて、今時代は混沌とした中、長寿化人口減社会に向け大きく動き、豊かな人生は、健康づくり、打ち込める楽しみづくり、仲間づくりが大事と痛感しています。一方で、長寿社会の医療費が 40 兆円に昇り、全国各地で健康寿命を伸ばし、寝たきりにならないで、自分の頭で考え、自分の足で歩ける運動が各市町村で展開されています。私は今、日々、教養としても親しまれている健康ゴルフ事業を通して地域の健康づくり活動を応援しています。

以下、日頃、心に刻んだ言葉や教えられたことや思考、実行していることを列記してみます。

1. 順天堂大学の白澤卓二教授の「2309 人の百寿者」の調査結果によると、元気で長生きする人は、「①前向きで、②昨日も楽しかった、今日も楽しい、明日も楽しい、③嫌なことは考えない」の三点をあげている。
2. 世界長寿者 122 歳の女性がインタビューに、「私の長寿の秘訣は病気にならないことで、また、85 歳でフェンシングを始めたという元気と知的好奇心が大事です」と答えている。

3. 健康生活は、今日行く(教育)ところがある。今日用(教養)がある。会い(愛)たい人がいる。つまり、やりたいこと、行きたい所、会いたい人がいっぱいあることである。

4. 人に会う時は春のように暖かい心で、新しいことをやる時には夏のような情熱的な心で、文章を書く時は秋のように澄んだ心で、自分を見つめるときは冬のような厳しい心で。

5. 昨年喜寿を通過し、今、「我以外全て師」の気持ちで、健康生活を心掛けています。

人生行路は、森羅万象が刻々変化するように、諸行無常、諸法無我、苦楽の連続です。これまでに会った多くの人々に感謝しながら、日々心豊かに、遊行に努め、試練を乗り越える度毎に心に宝物として蓄え、多くの人々の生き方を学び、知的好奇心、創造力、人との絆、自然との共生等を大事にして歩き続けて行きたいと思ひます。

—永遠の過去と永遠の未来との真中にある今を
楽しく生き、未来に一陣の風を—



趣味の「詩書画」
創作を楽しむも筆
者(那須にて)



筆者の「詩書画」作品

2006 年スコットランドのゴルフ文化の聖地セントアンドルーズを訪れたときに創作したもの
“打ったボールは全て自分の責任 ゴルフは自分との戦いだ。敵は己だ。……略”

平成 27 年度茨城支部総会のご案内

1. 期日：平成 27 年 5 月 22 日 (金)
午前 11 時 10 分～午後 2 時 30 分
2. 会場：ホテル天地閣

★詳細内容は本紙同封のご案内書を参照下さい。

共楽館の今昔 《私の思い出も添えて》

としまさ
福地 稔昌



明治三十八年、久原房之助が日立鉱山を創業。従業員のみならず地域住民の娯楽施設として大正二年に本

山劇場が完成。続いて大正六年に共楽館が完成した。共楽館の名称は、当時の角弥太郎所長が「共に楽しむ」ということで命名したという。共楽館は日立鉱山工作課の技師が帝劇・歌舞伎座等を参観して設計し・建立した。左右対称・和洋折衷の建物で、前面には歌舞伎座を模した双塔の唐破風屋根を有し、天井は格天井(こうてんじょう)になっている。西洋技術



日立鉱山新築劇場共楽館 (日鉱記念館蔵)

である木造のトラス構造を採用して天井の重みを支えているので、館の中央には一本も柱が無い。舞台は大歌舞伎用であり、回り舞台や花道

を設け、定員九百六十名の大劇場であった。大正六年二月十一日の紀元節にこけら落としの歌舞伎が行なわれた。客席は八人掛けの畳の長椅子、二階は棧敷席である。一階の床はコンクリートで、必要に応じて長椅子を取り払い、納涼大会の噴水を中央に設けたり、相撲の地方巡業の際には土俵を造るなど、演芸場・納涼大会場・相撲場・展覧会場など多目的に使用され、四千人も収容したこともあった。共楽館に隣接する万城内グラウンドでは毎年七月に山神祭が行なわれ、小屋掛け演芸、打ち上げ花火に

仕掛け花火などで大勢の人で賑わったという。戦後昭和二十一年〜二十三年にかけて日活の常設館となった。

私は昭和十六年生まれであり、戦前の賑わいについてはまだ幼かった。たのぞくも知るところもない。終戦近くになると空襲が激しくなり、母に連れられて防空壕に逃げ込んだことはうつつすら覚えていない。父は軍役に服しており、空襲が激しくなったので母と姉と私は大津港の湯の網温泉の知人宅に疎開していた。六月の空襲・艦砲射撃の時に、共楽館近くの実家及び自宅は焼失した。この時、日立方面の空が真っ赤に見えたと母が言っていた。共楽館の屋根に二本の焼夷弾が刺さったが、奇跡的に焼失を免れた。戦後、私は共楽館前にあった茅葺屋根の我が家の貸家の一室に転居、その後改築を重ね今日に至っている。



山神祭で賑わう大正期後半の共楽館界限 (日鉱記念館蔵)

昔の共楽館の内部 (日鉱記念館蔵)

私の共楽館の思い出はこの時から始まる。小学校は仲町小学校であった。当時の仲町小学校は生徒数が多い。校歌にも歌われているように約

二千人に近かった。当時は体育館など、多くの人が入れるような設備はなかった。この「学芸会」の事前の練習は教室で行い、その発表の場が共楽館であった。全校生徒・父兄他が一堂に集まり、満席の状態で行われた。小学校六年の時の学芸会で劇に出演したのが今でも思い出になっている。毎年、七月に開催される山神祭でアイスクリームを買うのが楽しみであった。当時のアイスクリームの作り方は理科の実験そのもので、氷に塩を混ぜてかき混ぜて凍結温度を下げ、アイスクリームを作っていた。夜になると裏山のカラミの上で花火が打ち上げられた。

戦後の共楽館では映画の上映が盛んに行われた。「ターザン」や、ボブ・ホープ主演の喜劇映画、さらに西部劇の他、邦画も上映された。「ターザン」は毎回見に行ったものである。昭和四十二年、日立鉱山の福利施設として、長い間親しまれてきた共楽館は日立市へ寄贈された。当時の日立市は屋内体育館がなく、日立製作所の体育館を借りている状態であったため、共楽館を柔道・剣道に利用できる武道館に改修した。舞台・棧敷席を取り払い、一階部分を武道場として使用し始めたのが昭和四十三年からである。共楽館は外観的には往時の姿を残しているが、内部の舞台小屋としての姿は消え去り、これまでの共楽館の時代は幕を閉じたともいえる。今思うに、もしも内装が往時の姿を保って舞台小屋として使用されていれば、全国の芝居小屋に引けを取らない重要な文化財として指定されたのは疑いもないことであろう。

平成五年ごろから文化的な発想が高まり、文化発信の基地となったといえる共楽館を復元・活用をしようとの運動を進める「共楽館を考える集

い」が発足した。平成十年、共楽館は茨城県で六番目に国の登録有形文化財に指定された。平成十四年、裏手の外壁部からの不審火は、近所の人の発見・通報により消し止められ、焼失を免れたのは幸いであった。

年月とともに老朽化が進み、雨漏りもひどくなり、平成十七年、雨漏り募金運動を展開した結果、広く市民からの募金があり、日立市に寄附された。平成十八年、共楽館は震度六で倒壊するとの調査結果が出たのを契機に、共楽館の保存が正式に決定した。平成二十一年には市の文化財に指定された。平成二十二年一月、雨漏り対策と耐震工事が着工した。工事が完了し、竣工記念式典の案内状が来たのが平成二十三年三月十一日であり、東関東大震災の当日であった。もし改修がされていなかったら、倒壊していたかも知れなかった。

幾度もの危機を乗り越えてきた共楽館は二年後に築後百年を迎える。今日、共楽館は武道館として使用されているが、市内に屋内体育館が整備された今こそ共楽館を本来の姿に戻し、歌舞伎を始め、文化活動の中心となり、日立市の観光資源として日立市の活性化に寄与することを期待してやまない。



国の登録文化財、市の文化財 現在の共楽館

福地 稔昌氏 連絡先
〒317-0056 日立市白銀町 2-17-1
電話 0294-21-4150
メール: toshimasa.fukuchi@net1.jway.ne.jp

同好会活動報告 (1/2)

1. 研修会

平成 26 年度は下記の 4 回の研修会を実施しました。

- (1) 第 60 回研修会 (H26. 6. 18) 42 名参加
国会議事堂と江戸東京博物館、柴又帝釈天参拝
- (2) 第 61 回研修会 (H26. 9. 17) 39 名参加
埼玉行田市の古墳群見学と国宝妻沼聖天山参拝
- (3) 第 62 回研修会 (H26. 11. 14) 32 名参加
二本松少年隊の史跡と霞が城の菊人形の見学
- (4) 第 63 回研修会 (H27. 3. 27) 46 名参加
首都圏外郭放水路と野田市近代化産業遺産見学



二本松城戒石銘碑前にて

2. 旅行会

日立電鉄(株)との共催で、最適のシーズンを狙い、開催は不定期です。茨ネット会員に対してご案内を送信しています。昨年は下記を実施しました。今年も魅力ある企画を立案し、多数の参加をお待ちしています。

- 4 月 花見山公園と吾妻スカイラインの雪回廊
- 6 月 古都鎌倉のあじさいめぐり
- 7 月 丸沼高原のコマクサと吹き割の滝
- 8 月 浄土ヶ浜と三陸鉄道(1泊の旅)
- 11 月 錦秋の京都紅葉めぐり(2泊3日の旅)
- 2 月 葛西臨海公園の野鳥観察会
- 3 月 古河の桃まつりと権現堂堤の桜



3. 歩こう会

今年度は予定した日が降雨で延期したりして、参加者も減少しました。毎回の参加者が高齢化してきましたので、楽しく参加していただけるように比較的平坦地を選定しています。

これからも、よい季節に外の空気を呼吸し、適度に歩き、仲間と会話を楽しむ機会を作ります。



- | | | | |
|--------|-------------|------------|------|
| 第 56 回 | H26. 4. 3 | 日立市南部桜花めぐり | 27 名 |
| 第 57 回 | H26. 6. 26 | 那珂市里山コース | 23 名 |
| 第 58 回 | H26. 10. 9 | 陸前浜街道と万葉の道 | 27 名 |
| 第 59 回 | H26. 11. 20 | 額田の歴史街道 | 25 名 |

4. 野鳥・自然観察グループ

8 月を除く毎月、月例の探鳥会を実施しております。平成 26 年度の参加者は延べ 184 名、年間 116 種の野鳥との出会いを楽しみました。毎回、野鳥の意外な行動や仕草に癒されながらウォーキングしています。皆様も是非お気軽に参加ください。

この例会も回を重ね昨年 9 月に 150 回の節目を迎え、これを記念して今年 2 月に貸し切りバスをチャーターした県外遠征の特別探鳥会を旅行同好会と共同企画して東京で葛西臨海公園探鳥会を実施しました。



葛西臨海公園 渚橋にて

5. 囲碁の会

勝田地区では大島コミセンで月 1 回(第 3 木曜日)、日立地区では同好会本部で月 2 回(第 2、4 水曜日)囲碁の会を開催し、お互いの親睦と棋力の向上に努めています。更に、3 ヶ月毎にそれぞれの地区で囲碁大会を開催してその成果を競い合っています。平成 26 年度は、延べ参加人員 359 名、全対局数 686 局でした。囲碁は年齢に関係なく盤上でお互いにコミュニケーションを図りながら進める為、脳の活性化に大変有効であり、また、楽しみながら老化防止にも役立ちます。囲碁に興味のある方は、是非お立ち寄り下さい。



6. 料理教室

料理教室は今年で 14 年を迎え、毎回約 10 名で月 2 回開催しており参加者は、累計約 6,000 人強である。

日本食を中心として誰でも手軽に作ることができるレシピとしており、その中には必ず奥様へのお土産を付けることにし、大変好評を博している。

晩酌用料理からデザートまで手広く手掛けており、夏には暑気払い、暮れには忘年会、と楽しい計画を盛り込んでいます。料理教室は、皆で協力しながら和気藹々の雰囲気を作り、それを、世間話をしながら、一緒に食することが何よりも楽しいことです。



7. 卓球クラブ

日立会瀬体育館で毎月第 1~3 水曜日の午前中に硬式とシニア向けラージボールの卓球練習をしています。卓球は手軽に始められ適度の運動で楽しみながら爽やかな汗を流せるので健康に役立ちます。また日立市、近郊の市民卓球大会への参加は、卓球仲間との交流・親睦とともに日頃の練習成果を試す良い機会となっています。

卓球に興味のある方、始めてみたい方は日立会瀬体育館へお越しください。



同好会活動報告 (2/2)

8. デジカメクラブ

毎月第1月曜日に例会を、不定期に撮影会を行っています。例会の作品発表は、構図や光線、配色など自由活発に意見交換して、技術の向上に努めています。使用カメラも一眼レフのほかミラーレス、コンデジ、スマホなど幅広くなりました。

平成26年度の撮影会は旅行会も活用して、風景、建物、蒸気機関車、草木花、野鳥、お祭り、夜景など様々な被写体を求めて、12回実施、写真撮影だけでなく、旅行交流を楽しんでいます。

活動の成果は5月に支部総会で、11月多賀市民プラザで展示しました。昨年、この展示会の来場者が過去最高の1,000人を超え、大盛況でした。



9. PC基礎講座

パソコン基礎講座は毎月第2火曜日に開催しています。ここでは快適なパソコン生活のための基礎的な事項について解説し、参加者の困っていることの相談など行っています。

昨年はWindows8.1の紹介、クラウドストレージ、セキュリティ、Googleマップ、印刷テクニックなど解説しております。皆様のニーズに応じた講座を目指しております。どなたも気軽に参加し、実力向上を図りましょう。ご参加をお待ちしています。



10. 勝田パソコン講座

ワークプラザ勝田で、原則として毎月第4火曜日に開催しております。主に水戸勝田地区の方々を対象に、パソコンの基礎から応用まで幅広く講義を行っています。また、PCに関する「何でも相談」を常時行っており好評を得ています。

昨年はソフトバンクから来て頂き、タブレットの講義も行っております。

初心者の方も大歓迎です。多数の参加をお待ちしております。



11. 専門講座

この講座は特定のソフトの習得を目的として、講座開始前にテーマ毎に会員を募り、設定した教本をベースにした講習会です。テーマ毎、毎月1回実施します。現在、第3金曜日にPhotoshopElements13講座(参加者23名)、第4木曜日にExcelマクロ&VBA講座(参加者19名)を実施しております。平成26年はPhotoshopElements9およびHtml実践講座を実施しました。



12. シニアパソコンの会

シニアパソコン会は毎月第3月曜日に開催します。なるべく参加者が自らパソコンを操作して覚えるように配慮しています。内容はWindowsの基本、Excel, Word(図の挿入など)に重点を置いています。同好会会員何方も参加できます。多くの参加をお待ちしております。



13. ホームページの会

毎月第1火曜日に開催しています。ホームページ・ビルダーを使用して、ホームページを作成、公開、更新することを目的に研修しています。新しく始める方への導入アドバイスもしております。ホームページの話題を中心に楽しく情報交換しております。皆さんの参加をお待ちしております。



14. 写真五七五

俳句・川柳と写真を組み合わせて楽しむ集まりで、毎月第1金曜日の例会では季語、参考句の解説、プロの添削などを参考にしながら、持寄った作品の紹介と合評を行っています。

11月には歴史的景観の多い那珂湊地区で白波砕ける白亜紀層、水戸八景の水門帰帆、厳船夕照、光圀公ゆかりの湊御殿の松などを巡る吟行会を開催。近場でも訪れたことがなかったり、つい見慣れて見過ごしていたりといったことを織り込んだ作品づくりができました。また11月開催のデジカメクラブ、野鳥・自然観察グループとの合同写真展に43作品を出展しました。皆さんも気軽に参加してみませんか。



同好会行事に参加して

「歩こう会」

よしもと
横澤 孔幹



支部同好会の“歩こう会”に参加して10年になります。

初めは参加者の皆さんと会社の事や、世間話、共通の知人の話題などの話しをしながら、決められたコースをあまり苦にならずに楽しく完歩しましたが、最近は少々疲れを感じる事もあり歳なのかな？と思う事もあります。

参加している皆さんを見ると私より年配の方でもシヤキとして、元気そのものの方が多いのにビックリ！最近ではこれではまずいと出来るだけ、新しく出来た山側道路をワイフと歩くように心がけています。

これからも“歩こう会”に参加して足腰を鍛えたいと考えています。

世話人の皆さんのご努力で日立、水戸地区にこんなに多くの史跡、名所等があるのに驚いています。またあまり無理のないように出来るだけ平坦な道を選んでくれている事に感謝しています。

“歩こう会”に参加するたびに茨城県にもこんなに素晴らしいところが沢山あるのに何で全国で知名度が最下位なのか私の疑問の大きなひとつです。

「囲碁の会」

森 隆



日製本社を退職して2年になります。

諸先輩の勧めで囲碁の会(勝田地区 第3木曜)に入会して1年5ヶ月になりました。旧職場の先輩方との囲碁のみならず、近場の蕎麦屋などでの昼食時の会員方との談話

が楽しみで可能な限り参加しています。

囲碁は昭和46年入社配属先的那珂工場で覚え5級

のころ囲碁部に入りました。以来、日立メディコ柏工場の囲碁部、新橋にある旧日製産業囲碁部が利用している囲碁喫茶で、腕を磨き、五/六段格の棋力で、単身赴任20年で自宅に戻って以来、田彦コミセンの囲碁愛好会(第2、4木曜)を含め成績は悪くありません。

現在、月水金は「リラひたち」で筋トレ、水泳で体重を減らし、ゴルフも再び平均スコアが90を切れるところまで復活しました。スキューバダイビングも継続し、10年で250本の経験を積みました。これらの趣味を楽しめるのも、全て理解のある女房のお蔭と感謝しています。

「PC基礎講座」

下田 吉秀



パソコン講座には古くは大越さんのWord、Excel講座、山田さんの画像処理講座に参加以来十数年が経ちますが、未だに一方向的に恩恵を享受するだけの参加です。

参加の主な目的はパソコンに関する実践的な操作方法、トラブル対策等を習得することです。パソコンに関する書物は沢山ありますが、書物からパソコンの操作方法、トラブル対策等を習得するには多くの時間と費用がかかったに違いありません。無線LAN等パソコン周辺機器の整備、画像ソフトでの写真現像等のアプリケーションの利用等、曲がりなりにもパソコンライフを楽しむことが出来るのは基礎講座から得た実践的な知識、技法によるものと感謝しています。

物忘れが激しく一度使用した操作もすぐ忘れてしまいますので何時までもパソコン初心者の域を脱しきれませんが、塵も積もれば山の例えの様にこれからも月に一度の基礎講座に参加しパソコンライフを楽しみたいと思います。

支部からの お知らせ

* 第63-2回 日立社友クラブ理事会報告

開催日：平成26年3月12日(木)

議 事：

- ・会員候補者から104名が入会を承認され、会員数は6,408名となった(前年同期比+156名)。

* 平成26年3月 茨城支部役員会報告

開催日：平成26年3月17日(火)

議 事：

- ・新入会員9名が承認され、会員数は1,088名となった(前年同期比+20名)。

* 平成27年3月 同好会幹事会報告

開催日：平成27年3月13日(金)

議 事：

- ・会員数は、455名となった(前年同期比+15名)。
- ・昨年4月同好会グループとして新しく発足した「旅行会」が計7回実施され盛況であった。
- ・同好会会員を増やすためのPR活動と世話人の若返りを図るための活動を今後より一層積極的に進めることが確認された。

* 訃報の連絡体制について

- ・茨城支部のHPにアップしたので、会員の皆様は一読の上、万一に備えてご家族にお伝え置き下さい。

* 茨城支部総会の出欠確認の葉書について

- ・経費節減の為、今年も茨ネット会員には葉書を出状せず、メールで出欠確認と欠席者の近況連絡のお願いをしますのご協力をお願いします。

新入会員勧誘のお願い

会員の高齢化に伴い会員数が減少方向にあります。どうか皆様からOB会等で支部の活動をPRして頂き、親睦の和の拡大にご協力をお願いします。

訃 報 真に残念ですが、苦楽を共にした次の方がお亡くなりになりました。衷心よりご冥福をお祈り致します。

緒方	京一	平成26年11月1日	享年84歳
土居	弘毅	平成26年11月13日	享年79歳
保月	健司	平成26年11月29日	享年71歳
川口	弘忠	平成27年1月9日	享年82歳
古川	義夫	平成27年1月14日	享年78歳
八巻	秀雄	平成27年2月17日	享年82歳
宮尾	英夫	平成27年3月12日	享年80歳

同好会の行事ご案内 (5月～7月)

1. 第64回研修会

【日産自動車栃木工場と大谷資料館見学】

シーマなど大型乗用車を生産している日産自動車栃木工場と大谷石掘削跡の大谷資料館の見学と、大谷観音（大谷寺）の参拝を行います。

皆様の参加をお待ちしております。

- ・開催日：平成 27 年 5 月 28 日(木)
- ・集合：
大甕駅前（常陽銀行大甕支店前） 7:00
日立南ドライブイン 7:10
- ・帰着：大甕駅前 17:00 頃の予定
- ・会費：6,000 円予定（バス、昼食代、他）
- ・募集人員：先着 40 名
- ・申込締切：4 月 30 日
- ・申込先：石田 和夫
Tel/Fax : 0294-34-0209
E-mail : ishida.kazuo@nifty.com

2. 第61回歩こう会 【新緑の中根八景】

ひたちなか市の中根八景を巡る計画をしました。新緑の風薫る気候のもとに地域の名所を歩いてみましょう。

- ・開催日：平成 27 年 6 月 11 日(木)延期 6 月 25 日
- ・集合：
ひたちなか海浜鉄道湊線 金上駅集合 10:30
JR: 日立 9:39→常陸多賀 9:43→大甕 9:48→
勝田 10:02 湊線勝田発 10:08→金上駅 10:12
- ・コース：
金上駅 10:30→長者が谷暮雪→宿の内夕照→柳町
帰帆→七兵衛滝の夜雨→福乗院の晩鐘→宮滝の晴嵐(昼食)→虎塚古墳→八重崎の秋月→中根駅
14:30(解散) 総距離約 7.5km 平坦地
- ・持参品：弁当、飲物、雨具等
- ・会費：200 円(非会員はプラス 300 円)
- ・申込締切：平成 27 年 6 月 4 日(木)
- ・申込先：歩こう会南地区世話人 垣貞 玲吉
Tel/Fax : 029-274-1727
E-mail : kakisada@ae.auone-net.jp

3. 定例行事予定一覧（開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡致します。）

グループ名	連絡先	実施日(曜日)			場所	時間	備考
		5月	6月	7月			
野鳥自然観察グループ	藤原延弘 0294-34-4039 ntit.fjwr@nifty.com	18(月)			大北川	9:00～	参加費:¥300/回 原則雨天中止
			15(月)		御前山	7:00～	
				20(月)	栗原	7:00～	
囲碁の会	日立地区 助川一弥 0294-24-3768 kazy.sukegawa@net1.jway.ne.jp	13(水)	10(水) 大会	8(水)	同好会本部	10:00～ 大会; 9:30～	参加費:¥100/回 大会:¥1000
	27(水)	24(水)	22(水)				
	勝田地区 七海 清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	21(木)	18(木)	16(木) 大会	大島コミュニティセンター	9:00～	参加費:¥200/回 大会:¥700
料理教室	澁口七郎 0294-43-5134 s-shibuguchi@net1.jway.ne.jp	11(月)	8(月)	13(月)	明治商会	10:00～	参加費:¥1700/回
		25(月)	22(月)	27(月)			
卓球クラブ	綿引邦彦 0294-37-1491 perroygato4923@net1.jway.ne.jp	13、20 27(水)	3、10 17(水)	1、8 15(水)	会瀬体育館	9:00～ 12:00	参加費、会場費等 まとめ:¥4500/年
デジカメクラブ	若島喜和 0294-24-2425 wakasima@net1.jway.ne.jp	11(月)	1(月)	6(月)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
写真五七五	高橋秀信 0294-53-7551 tahide@net1.jway.ne.jp	8(金)	5(金)	3(金)	大久保交流センター	9:00～ 12:00	参加費:¥300/回 昼食別途
パソコングループ	HPの会 中村 進 0294-52-5525 ssm2332@knh.biglobe.ne.jp	12(火)	2(火)	7(火)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む
	基礎講座 山田和夫 0294-22-3950 k-yamada@bb.wakwak.com	19(火)	9(火)	14(火)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む
	勝田地区 渡部喜久雄 029-282-7633 kikuo_wa@d1.dion.ne.jp	26(火)	23(火)	28(火)	ひたちなか市ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費:¥700/回
	シニアパソコン 山田和夫 0294-22-3950 k-yamada@bb.wakwak.com	18(月)	15(月)	20(月)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む
	PSE13 講座 安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	15(金)	19(金)	17(金)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む
Excel 関数講座		21(木)	25(木)	23(木)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む

新年度を迎え、同好会行事に参加しませんか！

年会費 1,000 円(行事参加費はその都度別途)で上記のどの行事にも参加できます。

昔の職場の仲間同士で語らいながら、同好会行事を楽しみませんか。

編集後記 行田さんの随筆で、豊かな人生に大事な事と健康長寿を具現するための諸先人の知恵に啓発されます。福地さんの「共楽館の今昔」から、日立鉾山の企業市民としての先駆的行動と館の果たした役割の大きさを感じます。氏の期待する館の本来の姿が取り戻せますよう。5月の支部総会に元気で出席ください。 **長島 重和**